

令和4年度第1回森町行財政改革推進委員会 委員意見要旨

1 開催日時

令和4年8月18日（木） 15:00～17:00

2 議事及び事務局説明事項

- (1) 第3次森町行財政改革プランの進行管理について
効果評価がCDEの項目について説明

3 委員意見要旨

- 大きな工業団地を作って企業誘致をするのは難しくなっていると思うので、空き店舗なども対象に小さな企業や事業者誘致も有効的ではないか。
- 町内には空き家だけでなく空き店舗も増えている、この空き店舗をリメイクやリフォームして新たに貸し出す事業ができないかと考えておりそうした取組で活性化が図れるのではないか。
- ニューノーマルな時代に入っており、空き家をテレワーク、リモートワークができるようにリノベーションする補助などで積極的に取り組むのが良いのではないか。
- 森町は町内の2つの新東名のインターチェンジがあり、袋井のインターチェンジも近い大変恵まれた立地条件を有している。本当に企業誘致を促進したいのであれば県内の企業誘致が進んだところの企業に、「なぜ森町でなくその土地に進出をしたのか」聞いてみる取組もありだと思ふ。先に申したとおり大変恵まれた条件を有しているので森町でない理由がきっとあると思うのでそういう点を把握することも企業誘致対策では有効であると感じる。
- No.24の勤怠管理システムについては、システムを導入することで事務作業の軽減だけでなく、職員管理もしやすく把握しやすくなるので、様々なシステムを研究することが有効だと思ふ。費用対効果の点では他市町との共同導入も検討に値すると思ふ。
- 観光協会のホームページ閲覧数は大きく目標を上回っているが、一方でSNSのフォローア－は伸び悩んでいる。これらに関連付けしホームページからSNSに誘導するような関連付け紐付けを行うなどの取組をしてはどうか。また、好調なホームページの閲覧者数を観光交流者数の増加に結びつける手立てがもう一步踏み込んで必要だと感じる。

- いろいろな課題があつてそれに対して取り組んでいると思うが、部分部分にならないよう全体の戦略として関連付けを明確にして取り組むことや見える化することが重要ではないか。
- 町のホームページに移住レポートが掲載されているが、2019年3月1日が最終更新日となっている。移住者に町の魅力を発信するためには新しい情報をどんどん載せることが必要ではないか。
- 評価について、S A Bの項目が50項目中37項目あり及第点がある程度占めていると思うが、人口減少対策といった点で十分な成果が出ていないと感じる。
- 今回の評価については、成果目標の達成と効果が得られているかの2つの視点で評価を行っている点は評価できる。改善点とすると自己評価ではなくしっかりと評価者を置き公正な目で見える取組、ヒアリングをすることが必要であると感じる。
- P D C Aの記載がマンネリ化して、本質的な改善が行われていないと感じられる項目がある。こうした項目への取り組み強化が必要では。

以上